

始まりはいつも スー...

もんがら



母は私が物心つく頃にはすでに
ブツブツ独り言をいっていました



小学4年生くらいになり友達の家
に遊びに行くようになる



自分の母親との違いを何となく
感じるようになりました

あきらかに何か
違う
ふく言ないけど...



小学6年生の時
兄が突然
言いま
した



やっぱ!!!

病気って
ひどくなるの?

私も同じ
病気になるの?

ひどくなったら
お母さん
死んじゃうの?

お母さん
死んじゃったら
どうしよう

一気にいろいろなことが
グルグルしました

